

# 生産性課題解決と 新たな成長を求めて

## BLFP

Business Leaders Forum on Productivity

### 生産性ビジネスリーダーズ・フォーラム

日独米の経営リーダー・有識者による生産性を軸にした対話の場

#### ■各セッションのテーマ

「グローバリズムと生産性課題～現状と未来」

「生産性向上による企業の成長と社会課題解決」

「社会経済の健全性と持続的発展・成長の好循環をもたらす成果分配のあり方」

「今後の方向性と経営者が優先すべき行動」

日程 2023年10月4日(水) 9:30 - 17:00

会場 ザ・キャピトルホテル東急 (予定)

参加者対象 企業の経営者・経営幹部・  
経営幹部候補の方・学識経験者



公益財団法人 日本生産性本部

## ご挨拶

コロナ禍、気候変動、ウクライナ戦争の勃発、グローバルサウスの台頭、サプライチェーンの寸断、インフレーションの進行等—いま、冷戦終結以降30年以上にわたり進展してきたグローバリズムが変容し、世界秩序が揺らいでいます。

また日米独ではリーマンショック以降、生産性上昇率が低迷し、相対的貧困の拡大や中間層の衰退傾向も進み、社会全体としての豊かさを実感しづらくなっています。さらに、ポストコロナにおける人材不足も顕在化し、急速に発展するデジタル技術を背景に、今後の労働のあり方についても模索が続いております。

本フォーラムでは、生産性が向上しその成果が公正に分配されるという好循環の創出により、豊かな社会を実現することを目的として、日米独の産学リーダーが未来志向で対話を行い、これからの方向性や行動指針を産業界に提起いたします。

具体的には、以下4点を中心に討議を行います。

- 生産性(特に分子である付加価値)を高める人材を育成・活用するための、ビジネスリーダーの考え方と行動は何か
- 組織内外の人材を組み込んだイノベーション・エコシステムの構築において、ビジネスリーダーに必要な意思決定は何か
- ビジネスリーダーが生産性向上のために優先すべき投資と分配は何か
- ビジネスリーダーはその好循環をどのように駆動させ、持続させていくか

## 海外招聘登壇者の略歴(登壇順)



ドイツ工学アカデミー(アカテック) 会長、欧州宇宙機関(ESA) 前長官

ヤン・ヴェルナー 氏

1954年ドイツのカッセル生まれ。ベルリン工科大学とダルムシュタット工科大学で土木工学を学び1979年卒業。1982年、1年間日本に滞在し原子力発電所の耐震安全性調査に携わる。1995年ダルムシュタット工科大学学長、2007年ドイツ航空宇宙センター長官、2015年欧州宇宙機関長官を経て2021年より現職。ドイツ連邦共和国より連邦功労十字章、2023年旭日重光章を受章。土木工学博士。



ミュンヘナークライス 理事長、レーゲンスブルク大学 教授

マイケル・ダウリング 氏

1958年米ニューヨーク生まれ。ハーバード大学(経営学修士)、テキサス大学(経営学博士)で学ぶ。独デュッセルドルフのマッキンゼー・アンド・カンパニー勤務等を経て、1996年独レーゲンスブルク大学教授。2014年ミュンヘナークライス理事長、2016年よりアカテック会員。研究テーマは、テクノロジーの戦略的マネジメント、ハイテク起業家精神、テクノロジーと公共政策および経済発展。



MR(マシーネンファブリック・ラインハウゼン) マネージング・ディレクター

ヴァルフリート・プロイヤー 氏

アーヘン大学で電力工学学位取得後、1989年シーメンス入社。アフリカ、アジア、米国など12年以上に及ぶ海外勤務の後、2012年大手送電テネット・オフショアでマネージング・ディレクターを務め、2014年蘭テネットホールディングス取締役。2019年に変圧器関連機械世界トップで独 Industrie 4.0表彰企業でもある MRのマネージング・ディレクターに就任、営業およびオートメーション・トランスミッション事業部門を担当。ドイツ国内電力網共同研究ネットワーク(FGH)会長、ドイツ CIGRE(国際大電力システム会議)会長なども務める。



IBM 副社長 政策渉外 グローバル・ワークフォース・ポリシー

デヴィッド・バーンズ 氏

米ワシントンを拠点に仕事の未来、AI活用、スキルと学習、多様性、労働規制等、IBMで労働力関連の政策提案専門チームを率いる。IBM中国法人上級顧問、東京のアジア太平洋本社政府プログラム担当副社長を経て、現職。OECDの雇用・労働・社会問題委員会(BIAC)副委員長はじめ G7、EU、ASEAN、APEC等の多国間枠組みで雇用やサステナビリティ関連政策対話に従事するほか、英王立国際問題研究所、米ブルッキングス研究所、世界銀行等の国際会議でも講演多数。



ドイツ工学アカデミー(アカテック) 副会長、ドイツ経済諮問委員会 元委員長

クリストフ・シュミット 氏

1962年生まれ。独マンハイム大学で経済学を学び、1991年米プリンストン大学博士号取得。2002年ライプニッツ経済研究所(RWI)所長、ルール大学ボーフム教授。ドイツ連邦政府及び議会に対してマクロ経済政策の助言を行う経済諮問委員会(通称「五賢人委員会」)委員長、独仏経済専門家評議会共同議長を歴任し、ドイツ経済政策を牽引。2020年よりアカテック副会長、2021年よりBMW AG監査役会メンバー。エネルギー、健康、労働経済学を含む応用計量経済学の科学的知見に基づく政策アドバイスに取り組む。



統一テーマ：生産性課題解決と新たな成長を求めて	
09:30-09:35	<p><b>開会挨拶</b></p> <p><b>茂木 友三郎</b> 日本生産性本部 会長 キッコーマン 取締役名誉会長 取締役会議長</p>
09:35-11:15	<p><b>基本問題提起</b></p> <p><b>「グローバルズムと生産性課題～現状と未来」</b></p> <p><b>ヤン・ヴェルナー</b> 氏 ドイツ工学アカデミー 会長、欧州宇宙機関(ESA) 前長官</p> <p><b>東原 敏昭</b> 氏 日立製作所 取締役会長 代表執行役</p> <p>司 会 <b>富山 和彦</b> 氏 経営共創基盤 IGPIグループ会長</p> <p>コメント <b>福川 伸次</b> 氏 地球産業文化研究所 顧問、東洋大学 総長</p> <p><b>木川 真</b> 氏 ヤマトホールディングス 参与</p>
11:15-12:30	<p><b>昼食</b></p>
12:30-14:20	<p><b>パネルディスカッション①</b></p> <p><b>「生産性向上による企業の成長と社会課題解決」</b></p> <p><b>片野坂 真哉</b> 氏 ANAホールディングス 代表取締役会長</p> <p><b>デヴィッド・バーンズ</b> 氏 IBM 副社長 政策渉外 グローバル・ワークフォース・ポリシー</p> <p><b>渡邊 光一郎</b> 氏 第一生命保険 特別顧問</p> <p><b>ヴィルフリート・ブロイアー</b> 氏 MR(マシーネンファブリック・ラインハウゼン) マネージング・ディレクター</p> <p>司 会 <b>マイケル・ダウリング</b> 氏 ミュンヘナークライス 理事長</p> <p>コメント <b>日比野 隆司</b> 氏 大和証券グループ本社 取締役会長</p> <p><b>山北 栄二郎</b> 氏 JTB 代表取締役 社長執行役員</p> <p><b>永山 治</b> 氏 中外製薬 名誉会長</p>
14:20-14:50	<p><b>コーヒーブレイク</b></p>
14:50-16:10	<p><b>パネルディスカッション②</b></p> <p><b>「社会経済の健全性と持続的発展・成長の好循環をもたらす成果分配のあり方」</b></p> <p><b>宮川 努</b> 氏 学習院大学 教授</p> <p><b>クリストフ・シュミット</b> 氏 ドイツ工学アカデミー 副会長、ドイツ経済諮問委員会 元委員長</p> <p>兼司会 <b>富山 和彦</b> 氏 経営共創基盤 IGPIグループ会長</p> <p>コメント <b>高波 博之</b> 氏 あずさ監査法人 特別顧問</p>
16:10-17:00	<p><b>クロージングセッション</b></p> <p><b>「今後の方向性と経営者が優先すべき行動」</b> (各登壇者)</p>

## 組織紹介

### 公益財団法人日本生産性本部

日本生産性本部は、1955(昭和30)年、わが国産業の生産性運動の中核組織として、「生産性向上対策について」の閣議決定に基づき設立された民間団体で、戦後の日本経済の復興や高度経済成長の実現に寄与してきました。経済界、労働界、学識者の三者構成により、「生産性運動三原則」(①雇用の維持・拡大、②労使の協力と協議、③成果の公正な分配)を柱に生産性運動を推進、生産性向上に資する調査・研究・政策提言や研修・セミナーによる人材育成、コンサルティングなどを通じて、生活の質の向上や社会経済システムの課題解決をめざしています。

### ドイツ工学アカデミー [acatech/アカテック]

メルケル首相の強力なイニシアティブの下、ヘンニヒ・カガーマン氏(SAP元会長兼 CEO)が2008年に設立。本部は独ミュンヘン。2011年に「インダストリー4.0構想」を発表。AI・IoT時代の到来を踏まえた製造業立国としての政府、産業界の道筋を示す。エネルギー、テクノロジー、セキュリティ、雇用・教育、モビリティ等の分野においてリサーチ、イベント、出版、政策提言を行っています。

### ミュンヘナークライス (MÜNCHNER KREIS)

1974年設立。デジタル社会に向けた活発かつ多様な議論を展開すべく、全ドイツで活動する非営利組織。デジタル変革を促進するため、将来において予見される様々な社会課題の克服を含めて、ビジネス・学識・政府のキープレイヤーによる中立、学際的かつ国際的なプラットフォームを形成しています。

## 日本側登壇者の略歴(登壇順)



### 日立製作所 取締役会長 東原 敏昭氏

1977年日立製作所入社。電力・電機グループ大みか電機本部交通システム設計部長、システムソリューショングループ情報制御システム事業部電力システム本部長、理事／情報・通信グループCOO、執行役常務／電力グループCOO、日立パワーヨーロッパ社プレジデントなどを歴任、2016年取締役代表執行役 執行役社長兼CEO、2021年取締役 代表執行役 執行役会長兼CEO、2022年取締役会長、現在に至る。



### 経営共創基盤 IGPIグループ会長 富山 和彦氏

ポストンコンサルティンググループ、コーポレートディレクション代表取締役を経て、2003年に産業再生機構設立時に参画しCOOに就任。解散後、株式会社経営共創基盤(IGPI)を設立。2020年10月より現職。2020年日本共創プラットフォーム(JPiX)設立、代表取締役社長就任。パナソニック社外取締役。経済同友会政策審議会委員長。日本取締役協会会長。内閣官房新しい資本主義実現会議有識者構成員他。



### ANAホールディングス 代表取締役会長 片野坂 真哉氏

1979年4月全日本空輸株式会社に入社。営業推進本部レベニューマネジメント部長、人事部長、執行役員、取締役、常務取締役、専務取締役企画室担当、代表取締役副社長(経営戦略などを担当)を経て2015年4月代表取締役社長。2022年4月より現職。



### 第一生命保険 特別顧問 渡邊 光一郎氏

1976年4月第一生命保険相互会社入社。常務取締役、常務執行役員、取締役常務執行役員、取締役専務執行役員を経て2010年4月第一生命保険株式会社 代表取締役社長。2016年10月第一生命ホールディングス株式会社 代表取締役社長、第一生命保険株式会社 代表取締役社長、2017年4月第一生命ホールディングス株式会社 代表取締役会長、第一生命保険株式会社 代表取締役会長、2020年6月第一生命ホールディングス株式会社 取締役会長、2023年4月第一生命ホールディングス株式会社 取締役、2023年4月第一生命保険株式会社 特別顧問。



### 学習院大学 経済学部教授 宮川 努氏

1978年東京大学経済学部卒業、1978年～1999年日本開発銀行(現日本政策投資銀行)勤務、1999年から学習院大学経済学部教授。2006年経済学博士号修得(一橋大学)。専門はマクロ経済学、国際マクロ経済学、日本経済論。著書に『日本経済の生産性革新』(日本経済新聞出版)、『長期停滞の経済学』(東京大学出版会)、『生産性とは何か』(ちくま新書)、『Intangibles, Market Failure and Innovation Performance』(Bounfour氏と共編、Springer)等がある。

参加費 お一人55,000円  
(税込み、資料代、昼食を含む)

#### お申込み方法

ウェブサイトからお申込み下さい

<https://www.jpc-net.jp/seminar/detail/006476.html>



#### 個人情報の取扱いについて

公益財団法人日本生産性本部では、皆様の個人情報を以下のように取り扱います。お申込者をご参加者が異なる場合は、ご参加者の同意もいただいた上で、お申し込みください。同意いただけない場合は、適切なサービスを受けられない場合がございます。同意いただいた後でも個別に不同意の表明をすることが可能です。

- ①[利用目的]本セミナーに関する資料作成、連絡、事前資料等の配布、開催当日での使用、イベント・セミナーの開催情報のご案内
- ②特にお申し出がない限り通常業務の必要範囲(講師またはセミナー参加者への参加者名簿の配布)において第三者に提供することがあります。
- ③本セミナーの事業運営、開催当日の受付、各種案内状送付のため、業務の一部を委託しております。
- ④今回取得する個人情報について、開示、訂正、削除、利用停止等を求めることが可能です。以下までご連絡ください。

公益財団法人日本生産性本部 総合アカデミー「生産性ビジネスリーダーズ・フォーラム(BLFP)」事務局(TEL:03-5511-2028)または個人情報保護担当窓口(TEL:03-3511-4028)

お問い合わせ・  
申し込み先

公益財団法人日本生産性本部 総合アカデミー  
生産性ビジネスリーダーズ・フォーラム(BLFP)事務局

TEL: 03-5511-2028  
E-mail: topseminar@jpc-net.jp